

皆さんこんにちは。西北五支部の中田と申します。

3月も半ばを過ぎて、そろそろ春の暖かさを感じる時期になってきました。今年は例年に比べて雪の量も多く、早く春になって桜の咲く時期が来てほしいですね。

今回私が紹介するのは、そんな春の晴れた日にふらっと行きたくなるような喫茶店です。

「ギャラリーカフェ ふゆめ堂」は五所川原市立図書館の近くにある、青い看板が目印のお店です。

中に入ると手前が本や美術品等の展示、販売スペースになっていて、奥がカウンター、テーブル席等の飲食スペースになっています。

店内の雰囲気はギャラリーとはいっても全然堅苦しい感じではなく、何だかとても昔懐かしいような、居心地の良いホッとさせる落ち着いた空間です。

こちらのお店はご夫婦でやっていて、お二人の飾らない人柄と心のこもった接客で休日は満席になることも珍しくありません。また、店内には色々な本、絵本もあり食事の合間に自由に読んでもいいのでお子様から年配の方まで楽しめます。

マスターがじっくり淹れてくれるコーヒーは格別で、手作りプリンも甘過ぎずに大人の味です。カレーやナポリタンもとても美味しいので、いつもどっちを頼むか悩みます。

ギャラリースペースでは、定期的に主に青森県内で活動している画家、陶芸家の方々の展示や販売も行っていて、たまに音楽イベントや、最近では地域の方々との交流イベント等も行われています。

初めてここに来てからもう4年くらいになりますが、マスターや奥様、お店の常連の方々と話をしているといつも元気もらっています。

芸術に携わる人達を積極的に応援して、少しでも地域の人々の癒し、交流の場としてあり続けたいというご夫婦の考え方にはとても共感出来ました。

少しでも興味をもった方はぜひ一度行って見て下さい。ちなみに火曜日と水曜日は定休日となっております。